

令和3年度第3回日進市総合戦略推進委員会 議事録

日 時 令和4年2月3日(木) 午前10時から午前11時15分まで

場 所 日進市役所本庁舎4階 第3会議室

出 席 者 高木伸治、水嶋義弘、市川耕一、鵜飼宏成、亀倉正彦、山田慎太郎、三隅晋吾、高岡俊彦、堀修、小金澤衣里(敬称略)

事 務 局 石川達也(総合政策部長)、和田徹(同部調整監)、杉田武史(同部次長兼企画政策課長)、安彦直美(同課課長補佐)、西口和宏(同課市政戦略係長)、犬飼啓貴(同課同係主任)

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有(6名)

次 第 1 開会
2 あいさつ
3 議題
第2期日進市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る主な事業及び指標の検証について
4 答申
5 閉会

配 付 資 料 資料1 KPI修正(基本目標4施策4-1)
資料2 地域公共交通の将来ネットワークイメージ図
資料3 答申(案)

	1 開会
	(傍聴者入室)
	2 あいさつ
	3 議題
委 員 長	第2期日進市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る主な事業及び指標の検証について、説明をお願いします。
事 務 局	(資料1、2に基づき説明)
委 員 長	ただいまの説明についてご意見、ご質問をお願いします。
委 員	KPIが妥当であるかの判断基準について、いくつか申し上げます。 指標は必ずしも数値ではないと思います。指標はあくまで制度を決定づける要素であり、指標を数値として置き換えることは必ずしも妥当ではないと思います。 具体的に改善することができる数値とは、良い文言ではありますが、日進市が改善できる数値というように、主体を明確にすることが重要であると思います。 また、今回提案がありました地域公共交通の将来ネットワークイメージ図

	<p>についてですが、市の考え方を明確にしたうえで、どのように表現すると市民に伝わりやすいのかを考え、表現する必要があると思います。</p>
委員長	<p>より現実的に見直しがしやすい方向への提案であり、意図を伝える必要性についてのご指摘でした。まさに事務局が資料 2 について口頭で説明していただいたことが、地域公共交通の将来ネットワーク図に、副題として示されているとよいかと思えます。</p>
委員	<p>追加 KPI の幹線軸の公共交通利用者数については、アクセスの整理に終始したように感じます。公共交通は、これからの時代を考えると重要だと思いますが、公共交通の役割は大きく二つあると思います。一つは、高齢者や障害者等が安心して目的地に行くことができるアクセスを整えること。もう一つは、公共交通を降りたエリアが重要だと思います。公共交通を利用し出かけたと思うような新規の魅力等も含めて整理する必要があると思います。</p> <p>現在の KPI は、交通、福祉、観光等縦割りに進んでいるように思えるが、日進市まち・ひと・しごと創生総合戦略を確認すると部局間が連携して進めるテーマが増えていると感じます。部局間の調整は、企画政策課が所管になると思いますので、今回、追加提案のありました KPI が何のためにあるのかを意識し、日進市が目標に向かって進んでいくことができるよう、取り組んでいただきたいと思えます。</p>
委員長	<p>今回の検討を踏まえて、従来、日進市では採用してこなかった追加指標が加わっています。このことは、企画政策課が日進市まち・ひと・しごと創生総合戦略をより効果的に進めていくために、何をしなければならないのかの意図を明確にし、各部局と調整されたと想定しています。従来の政策立案の考え方とは、総合戦略のアプローチが異なることを明確に打ち出した検討プロセスだと認識します。このようなプロセスがとられたということは、今後その他の施策を展開する際にも、同様なプロセスを踏むことで、各部局との連携に発展するものと思えます。もう一つは、事業実施に当たり、部局間連携の戦略に関することと思えますので、フォローアップの中で具体的な事業として、どう展開していくのかを当委員会において、モニタリングしていくことが適切な判定材料を検討していくことになると思えます。</p>
委員	<p>くるりんばすのバス停あたりの人口カバー率の基準を教えてください。</p>
事務局	<p>くるりんばすのバス停から 300m の範囲内において、国勢調査の人口メッシュを活用し、算出しています。</p>
委員	<p>日進市の今後の発展を念頭においた場合に、緊急性や重要性を踏まえ、どのように優先順位を立て、どの程度の期間で事業を実施していくかなどを考え、整理することが重要だと思います。先ほど、コミュニティーの形成を狙ったような話がありましたが、高齢者や障害者の方に対する利便性向上の問題があります。くるりんばすに乗り、一般市民のコミュニティーの場に行き、絆を形成することで健康な市民をつくるのが重要であると思えます。</p>

	<p>また、ジブリパークが開園する際には、一般道では大渋滞が発生することが想定できますので、日進市内に観光客を一時的に滞在させ、日進市からバスでジブリパークに向かうことなどを検討し、一般道の渋滞対策に寄与するような施策が展開できれば良いと思います。こうした施策を展開することで、渋滞対策を行いながら観光施策を推進し、日進市としての経済効果につなげていくことができればと思います。</p> <p>日進市民はどのような生活を享受し、日進市外から来られた方は、日進市で何を楽しむのかなどの具体的な計画を明示できれば良いと思います。</p>
委員長	<p>総合戦略として打ち出す方向性は、チェックする内容を明確にする必要があると思います。企画政策課と所管課が密な調整を行い、目標に向かい、適切に事業進捗が図られているのかを戦略的に検討することが重要であるとのこと指摘だと思います。逆に言えば、今回の委員会において指摘のあった目的、数値目標、KPI 等の見直しについては、合意をいただいていると思いますので、さらにその先の提案をより積極的に進めるとの理解をしています。</p>
委員	<p>一番大きな問題点は目標設定にあると思います。くるりんばすの満足度を向上させる目的に対して、何に優先度をつけて目標を設定するかが明確でないため、目標があいまいになっていると思います。重要なことは、優先度が高いものが何かを整理したうえで設定を行うと市民の立場においても、日進市が行いたいことが理解しやすくなると思います。</p>
委員	<p>今回は、基本目標 4 の「安全・安心な暮らしが続けられ、住むなら日進といわれるまちを創る」について議論していますが、新型コロナウイルスが安全安心な暮らしの妨げになっていると思います。日進市は、他自治体と比較してもワクチン接種を早く行うことができた実感しています。ただし、近隣自治体の中で、地域の感染者数が多い状況を踏まえると地下鉄等の公共交通機関を利用する人が多いことが、感染者を増やしている要因であると想定しています。</p> <p>基本目標 2 に健康に関する KPI はありますが、ニュースタンダードという時代を迎えるにあたり、基本目標 4 でも、感染症等に関する KPI を追記しても良いのではと思います。</p>
委員長	<p>当初予定していなかった状況に対しての迅速な目標達成という視点で物事を組み立てていく必要性について提案されたと思います。次回、具体的に検討できれば良いと思います。</p>
委員	<p>日進市を住み心地のよいところだと感じる市民の割合や公共交通の利便性に対する満足度について、追加 KPI は定量的な指標となり良いものが提案されたと思います。一方で、全体感をもった中で KPI を検討することも重要であると思います。今後は、追加提案された KPI の目標値をどこにするのが重要であると思います。</p> <p>例えば、くるりんばすのバス停あたりの人口カバー率については、対象が</p>

	人口なのか世帯なのか、バスの利用頻度が高い高齢者なのかを考える中で、市民ニーズに合わせ、目標設定を行うことができれば良いと思います。
委員長	例えば、状況が変化する10年スパンで考えた場合、これまで歩くことができていた人が歩くことができなくなった時に、同じような手段とチェック項目で良いのかという課題提案であると思います。目標は同様でも方法論が変化し、それに伴いKPIの取り方も変化していく可能性もあるため、広い視点でしっかりと見据えていくことが、日進市として重要なことであるとの指摘であると思います。
委員	<p>災害対策に関しまして、先日、市長、副市長、教育長、部課長級職員等で日進市災害対策本部設置訓練が開催されました。災害状況に応じ、対応方法をどのように判断し、指示を出すかについての訓練でした。今後の課題といたしまして、状況判断を行う際の基準を明確にすることが重要であると思います。先ほどお話がありました災害時における新型コロナウイルス感染症対策につきましても、今回実施した訓練の中で、適切な判断力をつけることができれば良いと思います。</p> <p>また、くるりんばすについては、ジブリパークが令和4年11月1日に開園することから、交通渋滞等の問題が発生することが想定できますので、近隣自治体と諸問題解決に向けた調整を行い、ジブリパークが成功するよう広域的な連携を図ることが重要であると思います。</p>
委員長	今回のご意見は、当委員会の設置目的とは異なる内容も含まれますので、異なる推進機関においてご意見していただくと、総合戦略推進委員会を進めるにあたっても、非常に重要なパーツになると思います。
委員長	様々なご意見ありがとうございました。全て今回の委員会の中で吸収できることではなく、次のステージ、さらには実行に移す際に必要となる提案は多々あったと感じています。今回は、答申に向けた検討でありますので、答申の内容について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料3に基づき説明)
委員長	<p>答申案については、事前に作成された資料ですので、先ほど提案のありました内容は必ずしも反映されていない状況です。提案内容を含めた答申になると思いますので、内容については議事録に書き留めていただき、次につながるような答申にしていただければと思います。</p> <p>まずは、内容について、皆さまの考えをお聞かせ願えたらと思います。</p>
委員	言葉の意味を明確に定義し、共有していただきたいと思います。目的、目標、指標、KPIが実際何を意味しているのかを整理したうえで、議論した方が良いと思います。市や市民の解釈が異なると何を目指しているのかが分からなくなります。小さなベクトルであっても重なれば大きなベクトルになりますが、ベクトルの方向が異なると打ち消し合ってしまうため、言葉の意味を明確に定義した方が良いと思います。

委員長	今後、進めていくうえでも非常に重要なご指摘であると思いますので、言葉のイメージされている内容の段差をなくしていける検討を行っていただきたいと思います。
委員	「従来の指標は、経験に基づいて項目や目標値を選定する手法が主となっております」の箇所について、過去の経験や現場の感覚に基づいてと修正することで、過去の反省を踏まえ、客観的に測りきれない問題への指摘に繋がると思います。
委員長	より現実的で具体的な主張になると思いますし、趣旨が変わるわけではないので修正したいと思います。答申を修正するのであれば、先ほどご提案がありました指標の考え方についても答申に反映していただければと思いますので、先ほどのご提案内容を改めてお聞かせ願えないでしょうか。
委員	先ほどの提案内容は、答申案の指標の考え方について四点提案させていただきました。一点目は「具体的な事業目標に対し、目標を達成するため、その進捗と成果を評価できる指標、基準となる要素であるか」に修正することを提案しました。二点目は、数値という文言を指標に修正することを提案しました。三点目は、指標の検証は自ら検証が可能なものと修正することを提案しました。四点目は、重要と思われる指標を KPI として設定すると追記することを提案しました。
委員長	これより暫定休憩といたしますので、休憩時間中に答申を修正したいと思います。指標の考え方について、数値を指標に変更し、主体を明確にし、さらには重要と思われる指標を KPI として設定すると追記するとのご提案でしたが各委員のお考えはいかがでしょうか。
委員	(異議なし)
委員長	異議はありませんので、文章の修正と指標の考え方を変更し、答申としたいと思います。それでは、本委員会は第 2 期日進市まち・ひと・しごと創生総合戦略の指標の検証について、今の趣旨で答申することといたします。この後、副市長に答申することとしますので、事務局へ進行を戻します。
	(暫時休憩 副市長入室)
	4 答申
事務局	それでは、委員長から副市長へ答申をお願いします。
	(委員長が答申書「第 2 期日進市まち・ひと・しごと創生総合戦略の指標の検証について」を読み上げ、副市長へ手交。)
	5 閉会